

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称	
1211		阿波簡易水道第3次拡張事業	04		簡易水道事業特別会計	
基本施策	21	安全でおいしい水道水を安定供給する	01		簡易水道費	
			02		簡易水道整備事業費	
			01		簡易水道改良事業費	
担当部課名		施設課	101		簡易水道改良事業	
作成者氏名	西山治良	連絡先	24-0002	細々目	03	阿波地区簡易水道整備事業

事業の計画・内容

整備目的	安定した給水をするため、水源からの取水する浄水施設を築造し水道施設の適正な維持管理、運営、整備を行なう。	1 整備面積等	阿波地区 389戸 1,353人
		2 規模・構造	
		3 総事業費(千円)	1,152,954

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)	
①投入人員	正規職員 (人)	1.2	1.5	1.4	
	人件費合計(A)	8,640	10,800	10,080	
②支出内訳(千円)	事業費(B)	199,104	270,900	247,513	
	委託料	7,057	6,000	6,000	
	工事請負費	191,300	262,800	241,513	
	その他	747	2,100		
合計(A+B)		207,744	281,700	257,593	
③財源内訳(千円)	特定財源	国県支出金	44,664	90,300	55,704
		地方債	141,800	180,600	165,000
		受益者負担			
		その他特財	12,640		
	一般財源	8,640	10,800	26,809	
上記①～③に関する特記事項					

根拠法令・要綱等
関連事業

事業年度	開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 19 年度
------	------	----------	------	----------

進捗状況		年度				
区分		H18	H19	H20	H21	H22
事業費		270,900	247,513			
進捗率		78.5	100			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標	
		平成 19 年度	
安全でおいしい水の供給	老朽化した浄水施設を更新し適正な維持管理を行なう。	100%	

事業開始時からの状況変化等

阿波簡易水道は、県水受水後も小規模水源施設として給水予定である。現在の浄水施設では、降雨時に取水が高濁度になり、対応が困難なことから、新しい浄水施設を築造する。
--

評価	必要性	4	安定した給水の確保と安全おいしい水を供給するためには、基幹施設(浄水施設、配水施設)の更新は早急に完了する必要性が高い。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	4		